

○「日本再興戦略2016」（平成28年6月2日 閣議決定）（抜粋）

① 残された「岩盤規制」の改革

経済社会情勢の変化の中で民間が創意工夫を発揮する上での障害となってきたにもかかわらず永年にわたり改革ができていないような、いわゆる「岩盤規制」について、国家戦略特区による規制・制度改革の突破口を開く。

具体的には、当面、例えば以下を重点的に取り組むべき分野・事項として、規制改革事項の追加や深掘りに加え、必要な指定区域の追加や、改革事項を活用した具体的事業の「可視化」などについて、一層の加速的推進を図る。

- ・幅広い分野における「外国人材」の受入れ促進
- ・公共施設等運営権方式の活用等による「インバウンド」の推進
- ・幅広い分野における「シェアリングエコノミー」の推進
- ・幅広い分野における事業主体間の「イコールフットイング」の実現
- ・特にグローバル・新規企業等における「多様な働き方」の推進
- ・地方創生に寄与する「第一次産業」や「観光」分野等の改革 など

○第23回特区諮問会議（平成28年9月9日）有識者議員提出資料（抜粋）

2、残された岩盤規制改革の断行（「重点6分野」の推進）について

- ・ 前回の諮問会議でも述べた通り、重点6分野ごとの「センターピン・プロジェクト」（象徴となる規制改革事項）を直ちに選定し、可能な限り年内までに、これらの実現の目途を立てる必要がある。このため、諮問会議を高い頻度で開催し、関係自治体や事業者も積極的に参加させつつ、重点的・集中的に、当該プロジェクトの実現に向けた審議を進めるべきである。
- ・ 現段階で考えられる、重点6分野ごとの「センターピンプロジェクト」の例は、以下のとおり（あくまで例示であり、今後追加・変更等があり得る）。

- ① 各種専門分野における「外国人材」の受入れ促進
… 農業人材、クールジャパン人材など
- ② 各種インフラの「コンセッション」推進等も含めた「インバウンド」の推進
… 空港・港湾等のPFI推進や、クルーズ船に係る入管手続の迅速化など
- ③ 各分野での「シェアリングエコノミー」の推進
… 人材面を含む観光・医療・教育分野等の各種マッチングの推進など
- ④ 医療・福祉・教育分野等での「官民のイコールフットイング」の徹底
… 株式会社立の各種施設の参入促進など
- ⑤ 「多様な働き方」の推進
… 霞が関（国家公務員）や地方公務員の「働き方改革」の推進
- ⑥ 地方創生に寄与する「一次産業」や「観光」分野での改革推進
… 林業・漁業関係、農業人材（前掲）、農地転用関係、獣医学部の新設など